datavideo®

4．3インチワイド液晶 3連モニター

TLM-433

取扱説明書

株式会社エム・アンド・アイ　ネットワーク

目次

サポート窓口 ----------1

内容物 ----------2

特長 ----------2

各部の名称と機能

フロントパネル ----------3

リアパネル ----------4

オンスクリーンメニュー設定----------5

タリーライトソケット設定 ----------6

仕様 ----------7

サポート窓口

株式会社エム･アンド･アイ　ネットワーク　DataVideoサポート係

〒104－0033

東京都中央区新川2－1－7

TEL：03－3552－7241　FAX：03－3552－7242　MAIL：mail@min.co.jp

URL：http://www.datavideo.jp/

内容物

製品には下記の部品が含まれます。いずれかの部品が同梱されていない場合は、取扱店まですぐにご連絡下さい。

番号	品　名	数量
1	4.3 インチワイド液晶 3 連モニター（TLM-433）	1
2	BNC – BNC ケーブル 0.58m	2
3	BNC – BNC ケーブル 0.48m	3
4	BNC – BNC ケーブル 0.6m	1
5	1.5mm 六角レンチ	1
6	2.5mm 六角レンチ	1
7	AC/DC 変換アダプタ（AC ケーブル付） 12V 4.16A	1
8	取扱説明書（本書）	1

はじめに

Datavideo 社製 TLM-433 は、19 インチ・ラックにマウント可能な 3 x 4.3 インチの LCD TFT モニターバンクです。
多くの 19 インチラックマウントアプリケーションに理想的なアクセサリです。
TLM-433 はオールメタル構造のため安定性と耐久性があります。12V 電源なので野外でもスタジオでも簡単に使用できます。
高解像度 TFT 画面はワイドな画角で、NTSC / PAL 自動検知機能と 画像比 4:3 / 16:9 の選択機能がついています。

特長

各モニターにはコンポジット・ビデオ入力とループスルー出力がそれぞれ付いています。

高解像度 TFT 画面 – 480 x 234 ドット

モニター毎に明るさ、コントラスト、色の彩度、バックライトレベルの調整が可能です。

ピボットマウントなので画面アングルを上下に旋回できます。

ワイドな画角– 垂直 +40/–60 度、水平 +60/–60 度

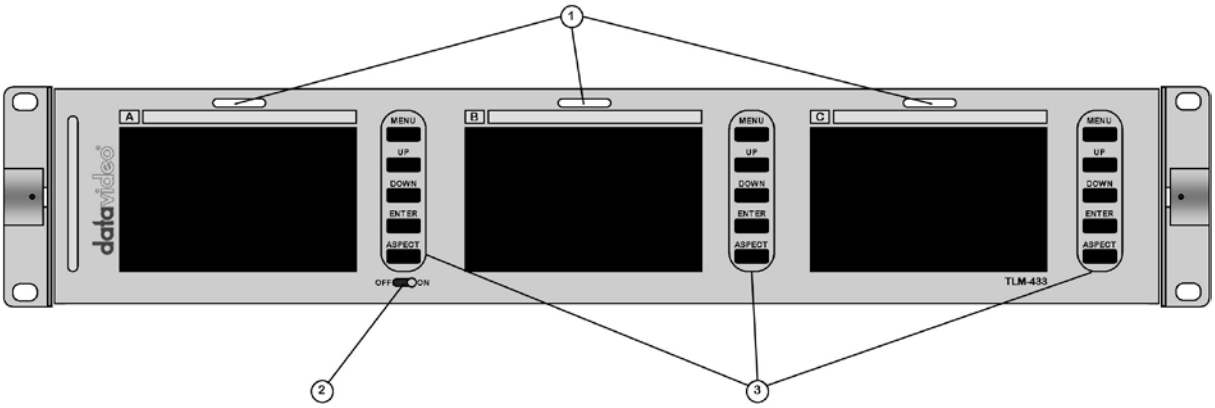
画像比切り替えスイッチ – 16:9 / 4:3 選択可能

2 色タリーライト（赤 / アンバー）

NTSC/PAL コンパチブル（自動切替）

各部の名称と機能

フロントパネル



1.

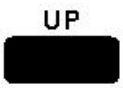
各モニターに 2 色タリーランプがあり、Datavideo TB-5 や類似製品に接続可能です。アンバーはキューアップを示し、赤はライブ（オンエア）を示します。

2.

モニターバンクを ON/OFF にする電源スイッチ。

3.

各画面脇にある制御ボタン。



MENU は、オンスクリーン調整メニューを 表示します(オンスクリーンメニュー設定を参照)。

UP / DOWN は、オンスクリーンメニューを操作しレベルを設定します。

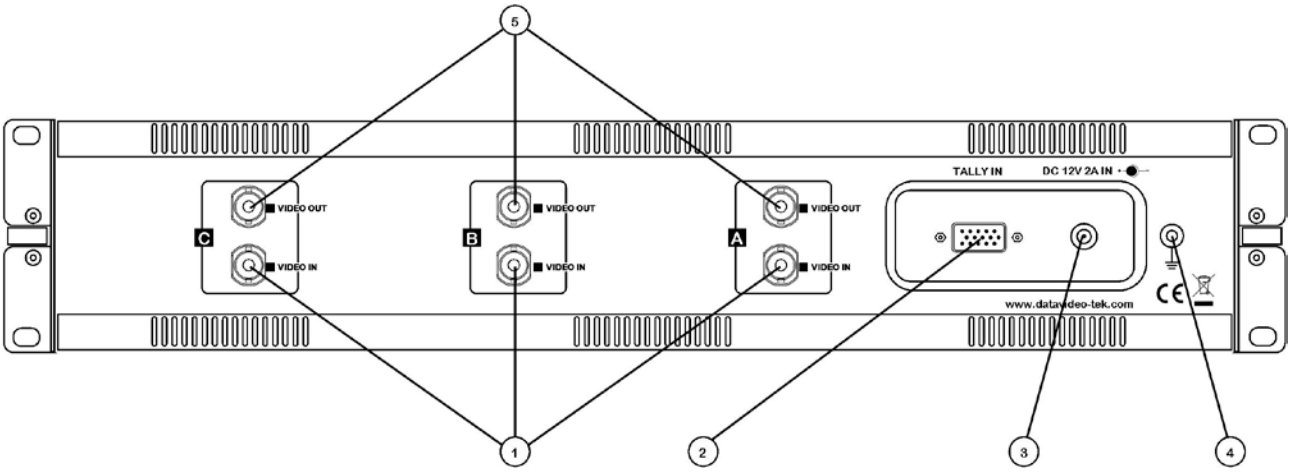
ENTER は、新規設定を確定してオンスクリーンメニューを閉じます。

ASPECT は、LCD の画像比を 16:9 または 4:3 に設定します。

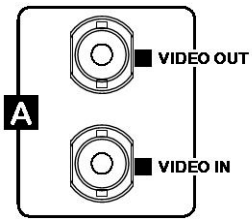
TLM-433 両端のピボット構造部は、六角レンチでねじの締まり具合を調整します。モニターの角度を上下に変更する場合、一旦ねじを緩めて角度を調節してからねじを締め直します。

各部の名称と機能

リアパネル

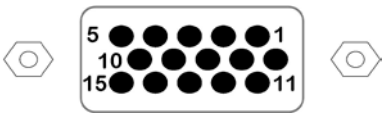


1.



各モニターには、コンポジット入力とアクティブスルーアウト(5)が付いています。ビデオ入力は PAL と NTSC 方式のいずれかが接続可能です。TLM-433 は自動的にビデオ入力信号を検知します。

2.



15 ピン・タリーライト入力。TLM-433 の各モニターの上には、2 色に灯るタリーライトがあり、これらは 15 ピン・タリーライトソケットを通して制御されます。
(タリーシステムの詳細に関しては、“タリーライトソケットの配線”を参照。)

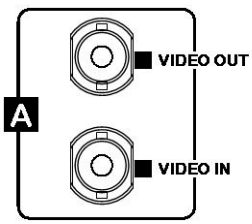
3.

付属のスイッチ・モード電源をこのソケットに接続します。プラグが差し込まれるとロッキング・カラー・ねじが定位置に入ります。他の安定化 12V 電源(最低 2.0A)から TLM-433 の電源をとることが可能です。

4.

アース端子は同じ機能を持つ他の装置と共に使用できます。確実に接地するためにすべての装置を一緒に接続します。

5.



各モニターには、コンポジット入力(1)とアクティブスルーアウトが付いています。ビデオ入力は PAL と NTSC 方式のいずれかが接続可能です。TLM-433 は自動的にビデオ入力信号を検知します。

オンスクリーンメニュー設定

オンスクリーンメニューから各モニターをセットアップします。

MENU ボタンを押してメニューを呼び出します。

MAIN MENU

OUTLINE FRAME
BACKLIGHT
BRIGHTNESS
CONTRAST
SATURATION

RESET / DEFAULT

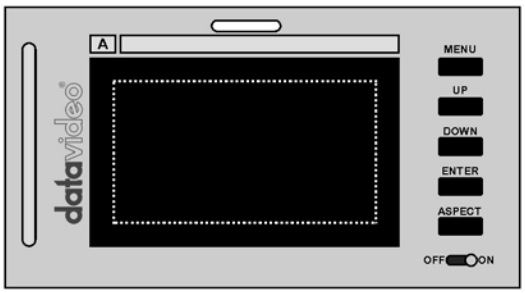
Outline Frame（アウトラインフレーム）、Backlight（バックライト）、 Brightness（明るさ）、Contrast（コントラスト）、Saturation（色の彩度）、Reset（リセット）/Default（デフォルト）には各々選択項目があります。これらの項目は、UP / DOWN ボタンと ENTER ボタンで操作します。

Outline Frame（アウトラインフレーム） – 各モニターには、80% または 90%の“セーフエリア”ボーダーフレーム（画像比 16:9 のみ）を表示することができます。Outline Frame が ON の場合、セーフエリアを示す白いドットのラインが示されます。

MAIN MENU

OUTLINE FRAME	OFF
BACKLIGHT	90%
BRIGHTNESS	80%
CONTRAST	
SATURATION	

RESET / DEFAULT



Backlight（バックライト） – 前もって設定された 3 つのバックライト・レベルでモニター出力の全体的明るさを制御します。明るいエリアでは最大出力の Level 3 に設定する必要があります。やわらかいライティングのエリアでは Level 1 が適当です。

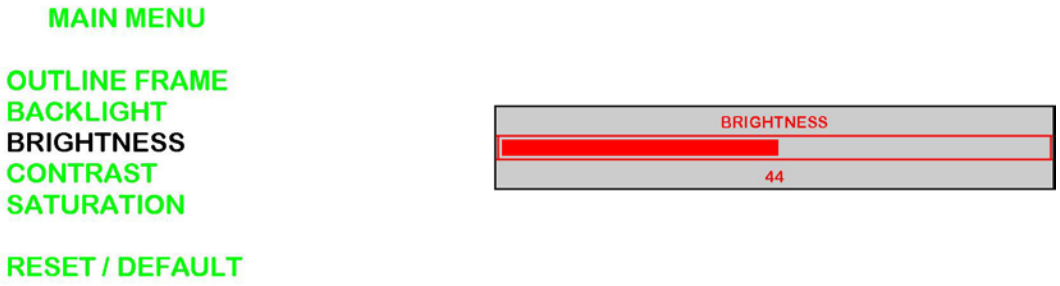
MAIN MENU

OUTLINE FRAME	
BACKLIGHT	LEVEL 1
BRIGHTNESS	LEVEL 2
CONTRAST	LEVEL 3
SATURATION	

RESET / DEFAULT

Brightness（明るさ）/ Contrast（コントラスト）/ Saturation（色の彩度） – モニター毎に明るさ、コントラスト、色の彩度を調整できます。設定はすべて似たような方法で行います。

調整項目を選んで ENTER ボタンを押します。調整バーが画面に表示されます。そして、UP / DOWN ボタンで調整します。うまく調整したら ENTER ボタンを押します。

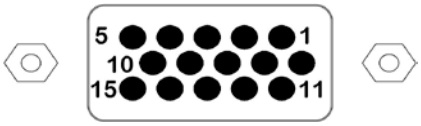


Reset（リセット）/ Default（デフォルト）– これはモニターを工場出荷時設定に戻す場合に使用します。

タリーライトソケットの設定

タリーライトソケットはモニター上部にあるタリーライトを制御します。
タリーライトは 2 色に変化します – 赤はソースがライブ（オンエア）、アンバー はソースがキューアップを示します。

ソケットは、ピン間の接点の収納ケースの働きをします。下記の表は各モニターのピンを示しています。



モニター A	**モニター B**	**モニター C**
ピン 1 – 4 = 赤	ピン 6 – 9 = 赤	ピン 11 – 14 = 赤
ピン 3 – 4 = アンバー	ピン 8 – 9 = アンバー	ピン 13 –14 = アンバー

仕様

型番	TLM-433
ディスプレイ	4.3 インチワイドTFT LCD×3 画面
解像度	480×234 ピクセル
アスペクト比	16:9 / 4:3
タリーランプ	赤 / アンバー 2 種類×各 1
視野角	上下+40° / -60° 左右+60° / -60°
輝度・コントラスト比	500cd/㎡ ・ 300:1
カラープロセス	ブライトネス、コントラスト、カラー
映像入力	コンポジット(BNC)×各 1 系統(NTSC / PAL自動認識)
その他の入力	タリー(D-Sub 15 ピン)×1 系統
映像出力	コンポジット(BNC)×各 1 系統(アクティブスルーアウト)
寸法/質量	482mm(幅)×88mm(高さ)×95mm(奥行) 突起物含む / 約 2.0kg
電源	DC 12V 2.0A

仕様は予告なしに変わることがあります。

datavideo は、 Datavideo Technologies Co., Ltd の登録商標です。
日本語訳・制作 株式会社エム・アンド・アイ ネットワーク

2014.11.28